PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

02253503 A

(43) Date of publication of application: 12.10.1990

(51) Int. CI

F21P 3/00

F21S 1/00

(21) Application number:

01075824

(22) Date of filing:

28.03.1989

(71) Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC WORKS

(72) Inventor:

KAWADA SOICHIRO

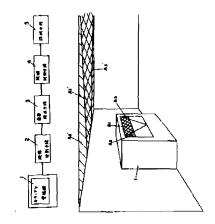
(54) IMAGE STAGING LIGHTING DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To constantly let color phase change of a light correspondent to color phase change of an image projected on a color TV image receiver by dividing the image multiple images, and by providing a light control means so as to control the color phase of the light of a lighting means based on the color phase detected by a means that detects the color phase of the divided part.

CONSTITUTION: When the lighting of a ceiling light is directed based on an image of a color TV image receiver 1, upper part of the image projected on the TV image receiver 1 is divided into A_1 , A_2 , A_3 corresponding to a ceiling center part A1', a ceiling left side part A2', and a ceiling right side part A3' by an image dividing means 2. Average color phase of the divided part A₁, A₂, A₃ is detected by a color phase detecting means 3. A lamp control signal that is formed based on the color phase detected for each divided part A₁, A2, A3 is input to a light control means 4, and the color phase of the light of a lighting means 5 is controlled based on the image projected on the TV image receiver 1. Lighting direction according to an image is thus performed easily, and without a sense of incompatibility because the color phase change of the light is constantly corresponded to that of the image.

COPYRIGHT: (C)1990, JPO& Japio



① 特許出願公開

② 公開特許公報(A) 平2−253503

Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)10月12日

F 21 P 3/00 F 21 S 1/00 Z 6941-3K Z 6941-3K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

母発明の名称 映像演出照明装置

②特 願 平1-75824

②出 願 平1(1989)3月28日

@発明者 川田 宗一郎

大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

加出 顧 人 松下電工株式会社

大阪府門真市大字門真1048番地

70代 理 人 弁理士 石田 長七

明相書

1. 発明の名称

映像演出照明装置

2. 特許請求の範囲

(1)カラーTV受像機の設置場所の周囲の天井、 整、床などを照明する可変色光源よりなる照明手段と、カラーTV受像機に映出された映像を複数 に分割する映像分割手段と、上記照明手段にて無明される部分に対応する分割部の平均的なで無視出する色相検出手段と、色相検出手段にて相せされた色相に基づいて照明手段の照明光の色和と された色相に基づいて照明手段の照明光の色和を はいする原明制御手段を設けることにより、よう にしたことを特徴とする映像演出照明装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、カラーTV受像機の設置場所の周囲の照明を映像に応じて演出する映像演出照明装置に関するものである。

[従来の技術]

従来、カラーTV受像機の設置場所の周囲を照 明するこの種の映像演出照明装置として、3原色 ランプ(赤、青、緑)を用いた可変色光源にて照 明手段を形成し、この照明手段による照明光の色 相を手動で変化(色相設定ポリュームを調整)さ せたり、予め設定された色相変化プログラムで変 化させるようにしたものが提案されており、カラ ーTV受像機の設置場所の周囲の演出照明によっ て視聴者に大型スクリーン並の臨場感を持たせる ようにしたものがあった。例えば、TV受債機に 映出されている映像が「青い空」の映像の場合に は、天井照明を青系統の色とし、「夕焼け空」の 場合には、天井照明を赤系統の色とすれば、TV 受像機の画面が小さくても映像が天井に拡がって いるような感じになり大型スクリーン並の臨場感 が得られ、さらに音響効果を付加すれば簡易ホー ムシアターを容易に実現できることになる。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、上述の従来例にあっては、手動 あるいは色相変化プログラムで照明光の色相を変 化させていたので、色相を映像に応じて変化させる操作や、子め色相変化を設定するプログラムの 作成が面倒になる上、照明光の色相変化が映像の 色相変化に追従できないために違和感を感じる場 合があるという問題があった。

本発明は上記の点に鑑みて為されたものであり、 その目的とするところは、映像に応じた演出照明 を容易に行うことができ、しかも照明光の色相変 化を映像の色相変化に常に対応させることができ、 遠和感を感じることがない映像演出照明装置を提 供することにある。

[課題を解決するための手段]

本発明の映像演出照明装置は、カラーTV受像機の設置場所の周囲の天井、壁、床などを照明する可変色光波よりなる照明手段と、カラーTV受像機に映出された映像を複数に分割する映像分割手段と、上記照明手段にて照明される部分に対応する分割部の平均的な色相を検出する色相検出手段と、色相検出手段にて検出された色相に基づいて照明手段の照明光の色相を制御する照明制御手

どを照明する可変色光源よりなる照明手段5と、 カラーTV受像機1に映出された映像を複数に分 割する映像分割手段2と、上記照明手段5にて照 明される部分に対応する分割部の平均的な色相を 検出する色相検出手段3と、色相検出手段3にて 検出された色相に基づいて照明手段5の照明光の 色相を制御する照明制御手段4を設けることによ り、カラーTV受像機1の映像に応じた演出照明 を行うようにしたものである。実施例にあっては、 照明手段5は、3原色(赤、緑、青)の蛍光ラン プあるいはスポットライトを用いて形成され、3 原色の各ランアの発光レベルを照明制御手段4に て制御し、3原色の混合比を適当に設定すること により、照明光の色相を自在に変化できるように している。また、映像分割手段2は、カラーTV 受像機1のモニタ増子から出力される映像信号の 1フレーム (あるいは1フィールド)を適宜映像 メモリに記憶させ、所定の分割を行って分割部分 の映像信号を出力するようになっており、第2図

(a)(b)は分割例を示すものである。ここに、第2

段を設けることにより、カラーTV受像機の映像 に応じた演出照明を行うようにしたものである。 [作 用]

[実施例]

第1図は本発明一実施例を示すもので、カラー TV受像機1の設置場所の周囲の天井、壁、床な

図(a)の場合、分割部AI, AI, AIは、天井中央部の照明、天井左側の照明、天井右側の照明にそれが応し、分割部BI, BIは左側の豊照明明、石側の豊照明にそれが応する。また、第2図(b)の場合、分割部Aは天井照明、分割部Bは床照明、右側の豊照明にそれが原明、右側の豊照明、右側の豊照明、右側の豊照明にそれが原明、方式は、照明手段5による照明方式は、照明手段5による原理を対応して設定され、実施側に限定されるも分割がAは、原明を登出し、検出手段3では、各分割がAにはない。さらに、色相検出手段3では、各分割がAに対応して設定され、実施単手段3では、各分割がAに入りに、色相を使出するとの平均的は同手段4に入力し、照明手段の3原色ランプの発光レベルを制御するようになっている。

以下、実施例の動作について説明する。第3図は、天井照明をカラーTV受像機1の映像に基づいて演出照明した場合を示すもので、いま、カラーTV受像機1に映出されている映像の上部は、映像分割手段2にて天井中央部A、、天井左側部A、、天井右側部A、、大井右側部A、、大井右側部A、、大井右側部A、、

A.1に分割され、この分割部A1、A2、A3の平均的な色相が色相検出手段3にて検出される。このようにして検出された各分割部A1、A2、A3の色相に基づいて形成されるランプ制御信号が照明制御手段4に入力され、照明手段1の照明光の色相がカラーTV受像機1に映出されている映像に基づいて制御される。この場合、映像に応じた演出照明を容易に行うことができ、しかも照明光の色相変化を映像の色相変化に常に対応させることができ、違和感を感じることがない。

[発明の効果]

本発明は上述のように構成されており、カラー
TV受像機の設置場所の周囲の天井、壁、床など
を照明する可変色光源よりなる照明手段を設け、
映像分割手段にてカラーTV受像機に映出された
映像を複数に分割し、色相検出手段にて上記照明
手段にて照明される部分に対応する分割部の平均
的な色相を検出し、色相検出手段にて検出された
色相に基づいて照明手段の照明光の色相を制御することにより、カラーTV受像機の映像に応じた

演出照明を行うようにしたものであり、映像に応 した演出照明を容易に行うことができ、しかも照 明光の色相変化を映像の色相変化に常に対応させ ることができ、違和感を感じることがないという 効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明一実施例のブロック回路図、第 2図および第3図は同上の動作説明図である。

1 はカラーTV受像機、2 は映像分割手段、3 は色相検出手段、4 は照明制御手段、5 は照明手段である。

代理人 弁理士 石 田 長 七

第 1 図

